

時間	避難訓練参加者	非常ベル	エレベータ	非常用ポンプ	自治会役員	自主防災組織役員	防災小委員(Kプロ)	時間	関連事項・役員体制					
9:30	※駐車場ライオンズ側車両の移動 事前打合せ(集会室) (自治会、自主防災、Kプロ役員)				【事前打合せ(集会室)】 自治会役員(全員)、自主防災組織(全員)、Kプロ役員、連絡員 ①当日の流れ確認、②参加者情報確認、③役割分担の確認 ※整列場所表示板掲載			9:30	【役員体制&参加人数】					
9:50	役員は解散				日野消防署着(消防車1台+起震車)			9:50	階	自治会役員	自主防災役員	Kプロ	参加世帯数	参加人数
10:00	非常ベルを合図に避難開始 非常ベル停止(約30秒後に停止) ・避難者は「避難済み」シールを掲示 <避難経路> ・階段、もしくはエレベータを利用 ・駐車場に各階ごとに整列	鳴動	停止	始動	【各階訓練者者の確認】 ①「避難済み」シールの確認 ②避難していない世帯へ声掛け ③駐車場で各階避難者人数掌握 ④自主防災会長へ人数報告 ⑤自主防災会長は自治会長へ報告			10:00	11	◎藤原	吉川		1	1
10:12	訓練の流れを案内(真野)				これ以降は、訓練へ参加			10:10	10		◎吉川(周藤)	渡邊	3	6
10:15	Aグループ 1～4階20名 起震車訓練(10分) ↓ 消火器訓練(10分) ↓ ソフト担架&担架訓練(5分)				Bグループ 5～11階23名 AED訓練 (25分/集会室)			10:15	9		◎島野(松岡)		4	4
10:40	移動時間(5分)							10:15	8	真野	◎島野		3	4
10:45	AED訓練 (25分/集会室)				起震車訓練(10分) ↓ 消火器訓練(10分) ↓ ソフト担架&担架訓練(5分)			10:40	7		◎原田(原田)		1	1
11:10	消防署からの講評(駐車場)(司会:真野)							11:00	6		◎佐藤(藤澤)		3	3
11:15	主催者閉会の挨拶(藤原自治会長)							11:05	5	鈴木	◎佐藤		4	3
11:20	振り返りの会(集会室)				【振り返りの会(集会室)】 自治会役員(全員)、自主防災組織(全員)、Kプロ役員、連絡員			11:15	4	(黒津)	◎佐藤(藤澤)		2	5
11:40	一切終了							11:20	3	阿部	◎金子		4	6
								11:30	2	水澤	◎小林	伊藤	5	5
								11:40	1	田原	◎葛西		5	8
									合計	6	11	2	35	46
									◎印:各階の参加世帯及び人数掌握者					
									【役割分担】 ☆:リーダー					
									消防署への申請・確認			藤原		
									住民への告知(当日の流れを掲示板、エレ内掲示)			事務局(10/4)		
									避難世帯数・人数確認(9/28～10/4)			事務局(9/28～10/4)		
									近隣世帯への告知(三和、ライオンズ、近隣)			事務局(10/4)		
									駐車場の車移動依頼(ライオンズ側の全車両)			事務局(10/4)		
									訓練の誘導・タイムキーパー			田原・島野		
									全体の司会・進行			真野		
									火災報知器鳴動			☆渡邊・阿部		
									103号室非常ベル解除			☆水澤・工藤		
									ポンプ室の非常ポンプ停止			☆鈴木・伊藤		
									担架・ソフト担架			水澤・藤原・鈴木		
									【避難者配列】			【訓練配置図】		
									11階 10階 ↓ 3階 2階 1階 自転車置場 起震車 消火器訓練 担架 平山台住宅					
									【準備品】					
									各階札	11	ドラム	1		
									居住者名簿	1	単3電池	12		
									拡声器	2				
									ヘルメット	2				
									担架	1				
									ソフト担架	1				

【防災訓練打合せ(集会室)】 10/5(日)19時
自治会役員(全員)、自主防災組織(全員)、Kプロ役員、連絡員(工藤さん)
①当日の流れ確認、②参加者情報確認、③役割分担の確認

ふり回り会でのご意見(2025年10月12日)

- ・起震車訓練を終えた人から順次、消火器訓練へ移動したため、進行が早めに進み、11時には終了できた。
- ・非常ベル停止の操作は2回、必要となる。
- ・非常ベル鳴動している間は、エレベータは停止しているため、階段での避難を促した方がよい。